

令和3年8月31日（火曜日）午前9時から開催しました第7回委員会では、先進事例である公共体育館の視察結果、新総合体育館整備において参考となるポイント、コート面数を増やすことによる効果、諸室・規模の設定（案）について説明し、委員からご意見を伺いました。

### ■事例視察の結果について

#### ●新総合体育館整備の参考となるポイント（抜粋）

プレーへの影響に配慮し採光部は設けていない  
（採光窓を設置した事例では遮光スクリーンを追加）

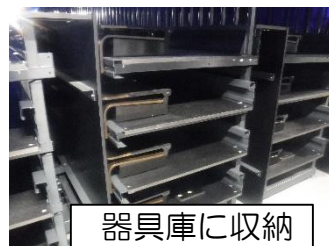


採光部は未設置



遮光スクリーン設置

可動席は、移動式を器具庫に収納している事例や壁面収納式の事例あり



器具庫に収納

フットサルに対応するには壁の保護や補強が必要



金属製に一部補強

#### 委員からの主要なご意見

- ✓ 視察先はどこも運動公園の中に総合体育館があり、雰囲気良かった。各務原市も総合体育館だけでなく、周辺も併せて整備できると良い。
- ✓ 地上から直接通じている2階の出入口がある点は、興行や防災の観点で良い。
- ✓ 土足で気軽に入れる施設は、人が寄りやすく魅力的である。
- ✓ フットサルについては対策に費用がかかるため、ある程度の制限も検討していけると良い。

### ■諸室・規模の設定について（案）

スポーツ関係団体へのヒアリングや事例視察を踏まえ、新総合体育館の必要諸室・規模を検討した結果、**メインアリーナの寸法は④案（46m×69m）**の支持が多い結果となりました。

#### 委員からの主要なご意見

- ✓ 大会を考慮すると、サブアリーナも含めてハンドボールコート3面以上とれる案が良い。
- ✓ 事例視察やコストも踏まえると④が妥当である。
- ✓ 新総合体育館の想定年間稼働率等をシミュレーションするべき。

#### ●メインアリーナの寸法・面積と主な競技別コート数の関係

短手	長手		69m (バスケット3面)		71m (テニス4面)		74m (ハンド3面)	
	短手	長手	面積	コート数	面積	コート数	面積	コート数
38m (バスケット)	38m	69m	① 2,622㎡	3面	—	—	—	—
			・バスケットボール ・テニス ・ハンドボール ・フットサル	1面 1面 1面				
40m (テニス)	40m	69m	② 2,760㎡	3面	③ 2,840㎡	3面	—	—
			・バスケットボール ・テニス ・ハンドボール ・フットサル	3面 3面 1面 1面	・バスケットボール ・テニス ・ハンドボール ・フットサル	4面 1面 1面		
46m (ハンド) (フットサル)	46m	69m	④ 3,174㎡	3面	⑤ 3,266㎡	3面	⑥ 3,404㎡	3面
			・バスケットボール ・テニス ・ハンドボール ・フットサル	3面 3面 2面 2面	・バスケットボール ・テニス ・ハンドボール ・フットサル	4面 2面 2面	・バスケットボール ・テニス ・ハンドボール ・フットサル	3面 4面 3面 2面

※( )にその寸法の基準となる競技名を記載

※下線部は寸法を拡大することにより面数が増える部分

### ■お問い合わせ先など

委員会の様子やかわら版のバックナンバーについて、市ウェブサイト（右記QRコード）で掲載しています。委員会は公開していますので、傍聴を希望される方は会議の開始10分前までにお越しください。



各務原市役所  
教育委員会事務局 教育施設整備推進室  
TEL：058-383-7302（直通）  
FAX：058-389-0218  
MAIL：kyseibi@city.kakamigahara.gifu.jp

